

議事概要記録

開催日時	令和5年5月27日(土) 15:00~17:00	開催場所	和歌山商工会議所 4階 第2会議室
会議種別	令和5年度 第2回理事会	議長	神藤 洋次
		書記	久保 光史
出席者 <敬称略>	参加：田中 規仁、神藤 洋次、栗林 伴有、丸澤 佳子、久保 光史、中尾 光孝、 秋田 豊和、葛原 和紀、森下 陽子、大前 嘉良、山本 須美子、藺田 豊、 橋本 安貴子、山中 拓哉、藤谷 泰明 <p style="text-align: right;">計 15 名</p>		
欠席者 <敬称略>	田原 靖子、竹中 正人	オブザーバー	
次 第			
議事概要	<p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 会長報告</li> <li>2. 常務理事会報告</li> <li>3. 事務局報告</li> <li>4. 学術部報告</li> <li>5. 経理部報告</li> <li>6. 各種委員会報告             <ol style="list-style-type: none"> <li>① 公益事業活動</li> <li>② 定款・渉外</li> <li>③ 災害対策委員会</li> <li>④ 精度管理</li> <li>⑤ 会誌編集</li> <li>⑥ ホームページ</li> <li>⑦ 会報</li> <li>⑧ 月例行事予定表</li> </ol> </li> <li>7. タスク・シフトシェア指定講習会</li> <li>8. 第62回近畿支部学会</li> <li>9. その他</li> </ol> <p>審議事項</p>		
決議事項 及び 継続事項	<p>開催に先立ち田中会長よりご挨拶。</p> <p style="text-align: center;"><b>報告事項</b></p> <p><b>1. 会長報告</b> 日臨技・近畿支部について以下のとおり報告あり。</p> <p><b>日臨技関係</b></p> <p>4月21日 日臨技近畿支部事前会議 4月22日 日臨技理事会 <span style="float: right;">ステーションコンファレンス川崎</span></p>		

令和4年度日臨技生涯教育推進研修会執行率90%(18企画)  
臨地実習指導者講習会登録施設7修了者在籍施設数6終了者数8  
タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会修了者156名  
(38.4%)

令和5年度日臨技事業計画

公益目的事業：

臨床検査精度保証事業・日臨技臨床検査精度管理調査事業

学術・職能支援事業：

学術/技術振興/教育研修（学術）/教育研修（職能）/厚生労働大臣

指定講習会/国際協力/会誌発行/学会運営/出版/支部運営/認定/

政策渉外・組織強化事業：

政策渉外/組織強化/組織対策/組織運営/国民医療向上/事務運営/

会員管理/共済/会館

4月22日 令和5年度全国臨床（衛生）検査技師会長会議

ステーションコンファレンス川崎

令和5年度日臨技事業計画

令和5年度事業における都道府県技師会への協力をお願い

・日臨技生涯教育研修制度（生涯教育推進研修会助成）

・都道府県技師会主催「都道府県リーダー育成研修会」の開催支援

・「地域ニューリーダー育成研修会」の開催全国「検査と健康展」の  
開催

・総会議決権行使促進支援

・日臨技支部学会内「学生フォーラム」

・日臨技支部学会内「中高生進路支援ガイダンス」

・厚生労働大臣指定講習会（タスク・シフト/シェア）開催協力

日臨技理事会と全国会長会議の棲み分けを含めた運営のあり方  
（要望）

日臨技理事会位置づけの明確化（要望）

5月20-21日第72回日本医学検査学会

Gメッセ群馬・高崎芸術劇場

和臨技関連

4月15日令和5年度和臨技新人オリエンテーション

済生会和歌山病院7階講堂

渉外関連

特になし

## 2. 常務理事会報告（別紙参照）

### ○施設責任者会議・総会について

事務局より報告

日 時：令和5年6月10日（土） 13：00～16：00

会 場：和歌山商工会議所 4階 特別会議室

プログラム

13：00 ～ 施設責任者会議

14：00 ～ 講演会 「地域医療構想などについて」

講師：和歌山県福祉保健部健康局 医務課

主査 近田 真規 先生

15：00 ～ 表彰・総会

永年勤続表彰

永年勤続者表彰		
一般財団法人NSメディカル・ヘルスケアサービス	西尾 真由美	ニシオ マユミ
独立行政法人労働者健康安全機構和歌山労災病院	三宅 崇登	ミヤケ タカト
和歌山県立医科大学附属病院	橋本 安貴子	ハシモト アキコ
社会福祉法人恩賜財団済生会和歌山病院	樋上 やよい	ヒガミ ヤヨイ
独立行政法人労働者健康安全機構和歌山労災病院	田中 真理	タナカ マリ
新宮市立医療センター	内田 吉央	ウチダ ヨシオ

### 会長賞、学術奨励賞、新人賞

会長賞		
日本赤十字社和歌山医療センター	芝山 晃栄	シバヤマ アキエ
学術奨励賞		
新宮市立医療センター	丸瀬 ちほ	マルセ チホ
新人賞		
日本赤十字社和歌山医療センター	熊野 なつ	クマノ ナツ

総会役員の選出、表彰式について現在準備中。

田中会長より、講演会の内容が急遽変更となった旨を、案内する用の指示あり。次回行事予定表等にて対応予定。

## ○2023年（令和5年）近畿支部医学検査学会告

### ●事前参加登録の手続きについて検討中

郵送するかしないか等も含め臨時会議にて検討。実際の必要経費を試算した上でメール審議にて決定の予定。

### ●展示に関する提案

機器展示用のキャラバンカーの申し出あり。検討中。

## ○その他

### ●本年度精度管理事業申込案内書について

後援名義手続きの手配準備の為、次回理事会までにメール審議で案内書確認を頂きたい旨を事務局より提案。

→了承を頂く。

### ●日臨技令和5年度都道府県技師会との関連事業について

（日臨技資料抜粋 以下参照）

#### 1. 日臨技生涯教育研修制度（生涯教育推進研修会助成）

本事業の目的である「都道府県技師会における学術活動の活性化と生涯教育履修向上」のため助成を行います。1研修会、定額3万円及び日臨技会員である参加者1人あたり500円、最高40名まで(最大5万円)を上限とし、1都道府県あたり20研修会（最大100万円）までお支払します。対象となる研修会は令和5年4月1日から令和6年2月末日までに開催される研修会となります。

なお、令和5年度の申請（2月開始予定）より、研修会プログラムを記載した開催案内のアップロードと開催1ヶ月前までの申請が必須となります。詳細については、助成金額以外の申請内容を含めて別途お知らせします。

#### 2. 都道府県技師会主催「都道府県リーダー育成研修会」の開催支援

都道府県技師会の意向により開催されている「都道府県リーダー育成研修会」は、日臨技主催の「地域ニューリーダー育成研修会」の修了者が中心となって開催を行っている人材育成事業となります。開催経費については、都道府県技師会でご負担をお願いしていますが、日臨技役員の講師派遣が必要な場合の派遣にかかわる経費は日臨技で負担いたします。なお、本研修会は、生涯教育推進研修会の助成対象となります。

#### 3. 全国「検査と健康展」の開催

全国「検査と健康展」は、広く国民に臨床検査に関する正しい知識の普及、啓発に向けて取組むことにより、国民の健康づくりや生活習慣病の早期発見への意識高揚を図ることを主たる目的としています。また、小中高生の若い世代に臨床検査の世界や臨床検査技師への興味をもつていただくための企画も取り入れています。開催時期については、「臨床検査月間」である11月を目途にお願いいたします。開催する都道府県技師会には、中央会場は100万円、その他は50万円をお支払いいたします。た

だし、他団体及び行政との共催、市町村等が実施する健康イベント等への参画で行う場合は対象外となります。

全国「検査と健康展」では、臨床検査の業務内容を広く理解していただくための企画内容で開催をお願いいたします。具体的には、健康展が主体となるような企画は避け、「臨床検査技師の仕事」や「生活習慣病の予防と健診の重要性」、「認知症予防」など臨床検査や臨床検査技師に関する正しい知識の普及、啓発などとなります。なお、実施要領等の詳細は別途お知らせいたします。

#### 4. 「地域ニューリーダー育成研修会」の開催

将来の日臨技・地臨技を担うことができるリーダーの育成のため、平成26年度から7回開催した「地域ニューリーダー育成研修会」は令和3年度をもって第1期が完結しました。令和4年度からは第2期（5年計画）として新たな人材を各都道府県技師会より44名の推薦をいただき、ZOOMを活用したWeb研修と集合型研修のハイブリット形式で開催しました。令和5年度の経費について、今までどおり参加者の宿泊費（2日分予定）は都道府県技師会が負担し、参加者の交通費を含めたそれ以外の経費は日臨技が負担いたします。

#### 5. 総会議決権行使促進支援

令和5年度定時総会における、都道府県技師会の議決権行使の促進支援に対し、事前議決権行使数及び出席者数に対して次の額をお支払いいたします。

66.7%以上の場合：70円（1名につき）

50%以上～66.7%未満の場合：50円（1名につき）

50%未満の場合：0円

#### 6. 日臨技支部学会内「学生フォーラム」

令和5年度支部学会開催時に、養成校を中心に学生主導のフォーラムを日臨技の主催で開催します。支部学会への学生参加を促進し、会員（既卒者）との意見交換の場を提供するとともに、卒業後の日臨技への入会促進、将来のリーダーの育成を図り、組織力強化に取り組むことを目的としています。

養成校と相談して立ち上げる準備室に係る経費は、事前会議2回程度の開催及び当日にかかる旅費交通費や会場費など、費用の上限は20万円とします。

なお、詳細実施要項は、後日、支部長、支部学会学会長宛に別途ご案内いたします。

#### 7. 日臨技支部学会内「中高生進路支援ガイダンス」

優秀な学生確保により、優秀な臨床検査技師の輩出に繋がる事業として、臨床検査技師養成校の協力を得て、「中高生進路支援ガイダンス」を支部学会内において実施します。支部学会を担当される都道府県技師会の主導での実施となり、実施する場合は、助成金として5万円を支払います。詳細実施要項は、後日、支部長、支部学会学会長宛に別途ご案内いたします。

なお、中高生進路支援ガイダンスを全国「検査と健康展」で展開する場合は、「検査と健康展」の開催としてお支払する50万円の予算内で行っていただきます。

### ●近畿支部医学検査学会での「学生フォーラム」について

日臨技からの都道府県関連事業にも記載があるが、本年度近畿支部医学検査学会での学生フォーラム開催についての連絡指示あり。

以下学生フォーラム実施要綱一部抜粋

#### 実施内容

(1)日臨技企画として、学会内1枠確保：1時間半

(2)会場(枠)確保:支部学会実行委員会

(3)若手技師の選出:学会担当県の若手技師を2名ほど選出する。(年齢35歳くらいまで)

(4)運営及び役割分担:支部学会実行委員会と学生、学会担当県の若手技師で協議。日臨技担当理事が相談等に対応する。

(5)参加対象:支部内各養成校の学生と教員、日臨技会員各支部の養成校に、参加要請する。

学会担当県に養成校がない場合は、今までの開催例を参考に検討する。

テーマ:臨床検査技師の未来

学生と若手技師で検討し内容を決める。

・学生企画(形式)...「討論会」「ワークショップ」「講演会」等討論等のディスカッション時間を十分に確保する。

・日臨技からの講演枠を準備する。(日臨技講師:15分程度)

演題タイトルについては、別途連絡する。

#### 予算

日臨技負担金：200,000円(上限)

※事前会議2回程度、当日旅費(宿泊含む)、会場費等

次回、支部学会実行委員会にての検討が必要。

まずは担当若手技師の選出について要検討。

### ●令和4年度事業会計監査について

監事より、一部事業での担当者行動費の支給内容について指摘あり。

内容精査の上、担当者に改めて規定に基づいた対応をとるよう指示することで一致。

### 3. 事務局報告

- 4月3日 「厚生労働大臣表彰」決定通知  
和臨技
- 4月10日 「細胞検査士養成講座」開催に伴う後援名義について  
和歌山県細胞検査士会
- 4月15日 令和5年度 新人オリエンテーション  
和臨技
- 4月30日 令和5年度 賛助会員募集案内  
和臨技
- 5月10日 令和5年度 施設責任者会議開催案内  
和臨技
- 5月12日 令和5年度 和臨技定時総会について  
和臨技
- 5月12日 令和5年度 施設責任者会議講演会講師依頼  
和臨技
- 5月12日 令和5年度 会長賞・学術奨励賞・新人賞・永年勤続  
表彰授賞案内  
和臨技
- 5月18日 令和5年度 和臨技臨床検査精度管理調査の後援名義依頼  
和歌山県  
和歌山県病院協会  
和歌山県医師会

以上について報告。

### 4. 学術部報告

#### 栗林学術部長より報告

##### ○各班勉強会開催状況

和臨技精度管理の振り返り勉強会として以下が開催もしくは開催予定

#### 4/25 生物化学検査班

「令和4年度和臨技精度管理調査について」

「外部サーベイとその対応について」

#### 4/27 血液検査班

「令和4年度和臨技臨床検査精度管理調査 血液部門フォトサーベイの解説」

#### 5/13 微生物検査班

「R4年度和臨技精度管理微生物部門のおさらい」

「R4年度日臨技精度管理微生物部門のおさらい」

**5/25 病理細胞検査班**

「HE 染色手順の再検討」

「当院での免疫組織化学の精度管理について」

「令和 4 年度精度管理の振り返り」

**6/22 生理検査班**

「令和 4 年度和臨技生理機能分野(心電図)精度管理の解説」

「この不整脈は、上室性？心室性？？ ～P 波を探せば、鑑別できる～」

**6/29 輸血検査班**

「令和 4 年度和歌山県臨床検査技師会精度管理調査（輸血）を振り返って」

一般検査班…未定

**○第 72 回 日本医学検査学会**

座長…日本赤十字社和歌山医療センター 真谷亜衣子

座長…和歌山県立医科大学附属病院 平康雄大

一般演題…会議当日報告

**○学術合同研修会について**

5/27 時点で 60 名の申込あり。

**5. 経理部報告**

令和 4 年度収支決算報告。

監査についても問題なく終了。

**6. 各種委員会報告**

**① 公益事業活動**

**秋田理事より報告**

令和 5 年度全国「検査と健康展」の開催準備について

企画書、予算書について日臨技事務局へ提出済み（別紙参照）

開催予定内容

日時：令和 5 年 11 月 11 日（土）10 時～16 時

場所：イオンモール和歌山

内容：臨床検査技師の一般市民への認知度・知名度の向上をはかる  
臨床検査の説明と体験で、臨床検査に関心をもってもらうとともに、健康づくりにつながるよう、健診を啓発する。

臨床検査技師紹介コーナー：DVD 上映と養成校ブースで中高生に紹介  
臨床検査と検査項目の紹介



検査項目の説明と相談

顕微鏡体験（2台）：血液・細胞診

超音波検査（2台）：頸動脈エコー体験(検査者および被検者)

乳房模型触診体験

その他

本事業は臨床検査技師のみで運用する

## ② 定款・渉外

報告事項なし

## ③ 災害対策委員会

報告事項なし

## ④ 精度管理委員会

### I. 報告事項

令和5年度（第36回）和歌山県臨床検査技師会 臨床検査精度管理調査 年間予定表	
日程	内容
6/1（木）	募集要項HPへ掲載
6/26（月）	申し込み開始
7/13（木）	申し込み期限
8/21（月）	試料到着（手引書・フォト集JAMTQCシステム公開）
8/21（月）～9/1（金）	調査期間
9/1（金）	各施設からの結果入力期限
10/16（月）	精度管理調査願い各施設発行、施設別報告書、総括統計JAMTQCシステム公開
11/7（火）	精度管理調査願い回収期限
2/6（火）	報告書JAMTQCシステム公開、和臨技HPへ報告書JAMTQCシステム公開
2/17（土）	精度管理報告会

### 1. 進捗報告

#### 1) 手引書・フォト集

全部門受理。受理した提出ファイルはエッチアンドティー社へ提出済。エッチアンドティー社には提出順にアップロード作業を実施いただいている。

JAMTQC システム反映後、エッチアンドティー社から連絡を受ける。

この後、各担当で調整、確認を実施。

各担当より作業完了連絡が来次第担当副学術部長に、wチェック作業を頂く。

- |          |             |
|----------|-------------|
| ・吉井副学術部長 | 「病理、一般、血液」  |
| ・竹中副学術部長 | 「生理、生化学・免疫」 |
| ・杉野副学術部長 | 「細菌、輸血」     |

#### 2) 試料梱包作業会場

例年通り 8/20（日）和医大中検を梱包会場にお借りし、作業を実施する。

会場使用については、和医大神藤技師長より許可取得済み。

## II. 審議事項

### 1) R5 和臨技サーベイ募集要項について

案内文 3 ページ目の注意事項に「・問い合わせ対応は、精度管理委員長が一括して行います。担当者への個別連絡はお受けできません。」の一文を追加。他は前年と変更なし。

内容についてご承認頂きたい。

### 2) 精度管理報告会の日臨技認定臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師制度\_更新指定講習 A 区分申請について

前年同様、和臨技の精度管理報告会を申請予定。申請についてご承認頂きたい。

審議の結果了承。

## ⑤ 会誌編集

### 橋本理事より報告

会誌和臨技バックナンバーについて HP へ掲載

6 月には投稿募集の予定。

## ⑥ ホームページ

報告事項なし

## ⑦ 会報

### 葛原理事より報告

5/27 次期発行分完成。現在査読依頼中。

## ⑧ 月例行事予定表

報告事項なし

## 7. タスク・シフトシェア指定講習会

### 森下理事より報告

第 3 回目 (田辺市)

- ・ 2023 年 4 月 9 日 (日) 開催終了
- ・ 場所 和歌山県立 情報交流センター ビッグ・ユウ
- ・ 受講終了者 52 名
- ・ 講師の先生方 (味村先生、山本先生、辻先生) のご指導により滞りなく終了
- ・ ZOOM を利用した 3 室同時中継のオリエンテーションも無事に実施できた。

- ・紀中以南の会員参加が多数あり紀南地方での開催は有意義であった。一方、和歌山市、紀北の会員も同様に多数の参加があり講習会の需要の高さを知ることが出来た。
  - ・受講者の針刺し事故があった。救急道具を用意しておらず、次回は和臨技で準備しておく必要がある。また針刺し事故の注意喚起も徹底する。
- 怪我をした会員の方には心よりお詫び申し上げます。

#### 第4回目（和歌山市）

- ・開催日 2023年12月10日（日）確定（前日夜、準備作業）
- ・場所 和歌山ビッグ愛 12F 会議室（予約済み）
- ・時間 8:00～入室 8:30～受付開始 17:00 退室
- ・講師 味村俊樹先生ご依頼済み・看護師は未定
- ・実務委員（新規1名） 労災病院 根井技師に依頼済み
- ・広報 5月の行事予定～掲載中
- ・参加申込は和歌山県内の会員から開始し、申し込み状況を見て大阪府などに拡大する予定。9月～10月頃から申し込みを開始したい。

#### 第5回目（和歌山市）

- ・開催日 2024年5月19日（日）確定（前日午後、準備作業）
- ・場所 和歌山県 JA ビル 11F 会議室（予約済み）
- ・時間 9:00～入室 18:00 退室
- ・講師 味村俊樹先生ご依頼済み・看護師は未定
- ・広報は、12月の講習会が終了してから実施予定

#### 受講状況（会員 416名：2023/5/17 現在）

確認日	指定講習会 修了者	実技講習会 受講者	事前基礎研修 履修済み	事前基礎研修 受講中
2022年6月26日 (第1回開催)		54名		
2022年7月10日	62名		56名	83名
2022年9月16日	62名		81名	75名
2022年10月30日 (第2回開催)		49名		
2022年11月3日	111名		45名	68名
2023年1月6日	112名		51名	80名
2023年3月30日	112名		43名	63名
2023年4月9日 (第3回開催)		52名		
2023年5月17日	163名		51名	65名

修了率 39.2%

## 8. 第 62 回日臨技近畿支部医学検査学会

### 神藤副会長より報告

会期 令和 5 (2023) 年 10 月 21 日～22 日

会場 アバローム紀の国、和歌山県民文化会館

・第 8 回実行委員会 理事会同日 13:00～15:00 に開催  
議題

1) 実行委員会での継続審議の検討

マイクの消毒、情報交換会について、表彰の選考基準表について  
トランシーバーについて (連絡方法の確認)

2) 学会ホームページに関する検討

演題募集方法や参加者への掲載分について  
(医会、日衛協の抄録募集対応)

3) 受付時の事前登録者の確認方法について

ネームカードの郵送、ランチョンチケット対応について

4) 今後のスケジュール確認

5) 各事業部の報告

事務局：実務委員の人数について

記録作成	令和 5 年 6 月 9 日	氏名	久保 光史	提出	令和 5 年 6 月 9 日
------	----------------	----	-------	----	----------------

※ 諮問委員会で「報告書」が提出される場合、「委員会議事録」が別途作成添付される場合は  
添付資料で可